



月形町



月形町の由緒ある建物を利用した「サトニクラス酢房」で漬物や乾燥野菜を製造

「わが村は美しくー北海道」運動第9回コンクール応募団体 特定非営利活動法人 サトニクラス 【月形町】

農業と福祉のまちで「里に暮らす」農福連携に取り組んでいます

はじめは？

月形町は農業と福祉のまちとされています。町内には3つの高齢者施設と2つの知的障がい者施設がありますが、その1つ「雪の聖母園」を新築する際に、取り壊す予定だった旧寮舎を、漬物加工場「サトニクラス酢房」として再活用し、地元野菜を使った昔ながらの漬物作りを行い、障がい者やニートの若者の就労の場として活動が始まりました。

ハンディキャップを抱えながら社会参加を目指す人々と、農業を生業としながら里に住む人々が、支え合いの「和＝輪」をつくり、広げていく活動に取り組んでいます。

おもな活動

地域農業の6次産業化と農福連携に取り組んでいます。障がい者の特性を生かし、個性に合った働き方が出来るよう地域が一体となり工夫しています。月形町の名産ミニトマトの出荷用段ボール箱の組立作業を請け負うことで、農家の作業負担が軽減されます。農作業のやり方を少し工夫をすることで、障がい者にも雇用の場が生まれ



段ボール組立作業の様子

人手不足の地域農家の労働力確保にも繋がっています。また、農村地域に伝わる昔ながらの製法で、地域の農作物を使用した漬物や味噌、麴などの発酵食品や、規格外の野菜を利用した乾燥野菜作りをして販売しています。

ここが自慢

【里に暮らす農福連携で地域活性化】

高齢者の知恵を生かした昔ながらの伝統食である漬物や味噌などの発酵食品の製造にも、障がい者の特性が生かされ、毎月約1,500パックを月形町内外のスーパーなどに出荷しています。冬季間は漬物を樽で販売して、地域の発酵食・保存食文化を継承し、夏季は農家と連携して町内に直売所を開設したり、札幌市内で出張販売を行うなど都市と農村の交流に繋がる活動を行っています。



乾燥トマト（左）と漬物などの製品（右）

連絡先

代表者名：楠 順一さん／設立：2012年／会員：115名

住所：樺戸郡月形町知来乙595

電話番号：0126-35-1235

F A X：0126-35-1235

E-mail：npo@satoniclass.com

U R L：http://satoniclass.com/